

きずな

2010年 6月17日

NO 796

赤旗井原出張所

井原市井原町103 (TEL 62-6200)

6月14日、井原市議会6月定例会が開会しました。会期は6月30日までです。14日の開会日、瀧本市長が議案の提案説明を行いました。その中で市政の状況などを話しました。その内容は次のとおりです。以下、市長の発言をできるだけ忠実に記載(再現)しました。

市では、来る20日に木之子町の小田川右岸公園において、総合防災訓練を実施することになっている。今回は、岡山県が昨年導入いたしました消防防災ヘリコプター「きび」も出動し、救助訓練を行うことにしている。是非この機会に多くの皆様にご参加いただければ幸です。

最近の市政の状況について申し述べます。

井原市民病院校 ◆院長人事については、現在、細羽俊男副院長が院長代理ですが、この7月1日付で新しい院長が就任されます。

お名前は、山田信行先生で、専門は循環器内科です。山田先生の略歴は、昭和49年3月に岡山大学医学部をご卒業され、国立岩国病院や岡山大学病院を経て昭和63年9月から福山市民病院にお勤めです。翌年には循環器科の新設に伴い初代の循環器科長に就任、平成14年4月からは副院長に就任され現在に至っています。

一方地域医療にも深く関わっておられます。福山市民病院内に高度医療を24時間提供できる救命救急の設置に向けてご尽力され、平成17年4月には、広島県東部初の救命救急センターを開設されました。福山市民病院が名実共に地域になくなくてはならない中核病院として益々発展されていることは、井原市民の皆様もご承知のことと存じます。

この度、縁あって井原市民病院の院長として就任いただきます。今日の井原市民病院は慢性的な医師不足や経営環境も大変厳しいものがありますが、市民病院は、市民の命と健康を守る大切な医療施設です。山田新院長の手腕に大いに期待すると共に市民の皆様が安心して医療を受けていただく病院としてご尽力を賜りたいと思っています。



美星国保診療所 ◆運営については、昨年9月の市議会において、指定管理者を「医療法人 美星会 三宅医院」に決定いただいていましたが、その後、基本協定について協議を進め、おおむね合意に至ったところです。その協議の中で三宅医院から「11月からの運営では季節の変わり目で、患者数も増加する時期であること、また、配置する医師が新たな環境になれることを最優先に考え、急患の比較的小さい時期として2か月前倒しの9月から運営が出来ないか」との申し出がありました。このことについて、現在の指定管理者である「社会福祉法人 旭川荘」と協議した結果、同意が得られましたので今議会において、指定期間の開始を平成22年11月1日から平成22年9月1日へ変更する議案を上程させていただきます。

特別養護老人ホーム「星の郷」 ◆2月の定例市議会でも報告いたしましたが、旭川荘の指定管理辞退に伴う今後の管理・運営の方向としては、新たな指定管理者の確保に努め、指定管理による運営を推進していくこととしています。しかし、旭川荘撤退までに十分な期間が無く、9月からしばらくの間市が直接運営することとし、今議会に運営に必要な補正予算のお願いをしています。

「星の郷」には、現在、29名の入所者がおられますが、介護等に支障が出ないようにスムーズな移行を考えています。職員体制は、現在勤務されている旭川荘の職員9名を出向で受け入れ、臨時職員につきましても市の臨時職員として採用し、可能な限り現状を継続する方向で調整している。

いずれにしても、地域住民や入所者の方々に安心と信頼をしていただけるよう円滑な移行と運営に全力で取り組んでいきます。

環境問題 ◆廃棄物行政については、資源循環型社会をつくるという大きな方向性の中で、本市としてもごみ減量化・資源化により環境への負荷が少ない環境にやさしい社会の構築を目指しているところです。その取り組みの一つとして、家庭ごみ有料化を昨年7月1日から試行期間を経て10月1日から完全実施しました。

現在、8ヶ月が経過したとことですが、市民皆様のご理解・ご協力により減量効果が顕著であることに厚くお礼申し上げます。この有料化後の状況を踏まえて、収集体制や指定ごみ袋等について全市的にアンケート調査を実施し、今後の参考にしたいと考えております。アンケート用紙は、「広報いばら」6月号に折り込み全世帯へ配布する予定していますので皆様のご意見をお寄せくださいますようお願いいたします。



2面へつづく

1面からつづく

また、今年度は一層のごみ減量化や地球温暖化防止のためマイバック持参推進運動を展開し、スーパー等でのレジ袋削減を図ることとしています。この運動にはスーパー等の事業者、消費者、行政が協同して取り組む必要があることから、これら3者で構成する「レジ袋削減推進懇話会」を立ち上げ、検討を進めております。当面は、県が6月から毎月10日に実施する「岡山県統一ノーレジ袋デー」に参画をし啓発に努めます。

施設面では、本年3月に「ごみ処理広域化対策西備ブロック協議会」において「ごみ処理広域化対策基本計画」を策定したところです。この計画では、井笠地域の3市2町で現在2箇所ある埋立処分場、焼却施設を1箇所に集約することとしています。本年度から埋立処分場の敵地選定業務に着手し、焼却施設については、延命化を図りながら今後15年間使用し、平成37年に統合することとしています。

また、野々迫埋立処分場の延命化について検討してきましたが、この度、埋立量の約1割を増量することについて地元関係者の同意を得ることができました。これにより、2年半程度の延命化を図ることができましたことを併せてご報告いたします。

協働のまちづくり市民推進室 ◆本年度も6月下旬から市内13箇所で開催を予定しております。各地域のテーマに沿って市民の皆様と市が直接意見交換を行う中で、それぞれが役割分担をしながら、地域の課題を解決してゆく協働のまちづくりを目指します。

笑って健康元気アップ事業 ◆本市が目指す「健康寿命日本一」に向けた取り組みを着実に推進するための事業と位置づけており、本年度で3年目をむかえています。

引き続き好評でした「笑い与健康講演会」の開催や「笑顔の絵画コンテスト」「笑顔の体操講師派遣事業」「笑って健康元気アップウォーキング大会」等を実施するほか、新たに笑いを取り入れた本市独自の健康体操を作成し、笑いの効果による健康づくりを展開します。



グラウンド・ゴルフ場建設 ◆建設の要望が高まる中、庁内検討委員会を組織し、建設に向けて検討させてきたところです。この度、検討委員会から昨年12月下旬の井原市グラウンド・ゴルフ協会からの要望も踏まえた検討結果として、四季が丘団地福祉施設用地が井原市グラウンド・ゴルフ場の建設用地として最適地であるとの報告を受けました。

健康寿命日本一につながる健康増進施設として、四季が丘団地福祉施設用地へのグラウンド・ゴルフ場の早期建設着手を目指し、今議会に設計等委託に係る補正予算を上程させていただきました。議員各位並びに市民皆様のご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

国民文化祭 ◆本年10月30日から11月7日までの9日間「第25回 国民文化祭 岡山2010」が開催されます。国民文化祭は、アマチュアを中心とした全国各地で行われている様々な文化活動の日頃の成果を発表・共演・交流する機会を提供する日本最大の文化の祭典であります。

県内全市町村で63の分野別事業が予定なれている中、本市では「子守り唄フェスティバル」及び「彫刻の美術展」の2つの事業を行うことになっており、文化関係者や市民の皆様と一体となって実行委員会、企画委員会を組織し、事業の準備を進めています。

国民文化祭を盛り上げ地域の活性化を図ろうとする事業を支援するため、国民文化祭応援事業により事業費の1/2、補助限度額20万円の補助金を交付しますので、ご活用いただきたい。

全国から本市におこしになる方々を快くお迎えするとともに、多くの皆様の参加により、文化交流の輪を大きく広げ更に地域文化の発展に向けて努力していきたい。



平成21年度の会計状況 ◆一般会計をはじめ、特別（会計）、企業（会計）のそれぞれの会計が計画に基づく事業を展開した。一部で繰越をしたもののおおむね順調に進展し、健全な財政収支で、所期の成果が得られたものと考えています。

口蹄疫について ◆国においては、更なる感染拡大を防止するため、移動制限や殺処分などの防疫処置の徹底に総力を挙げて取り組まれている。本市でも未然防止が急務と判断し、感染防止対策として6月1日から消毒用の消石灰400袋を市内2法人と38戸の畜産農家へ無料配布した。

田中美術館の企画展 ◆現在、平櫛田中ゆかりの日本刀と彫刻など展示した「春季企画展 刀の芸術」を開催しており、平櫛田中と人間国宝宮入平の交友の伺える興味深い企画展となっており、3月27日の開会以来多くの方々から好評をいただいております。尚、田中美術館では、照明装置をLED化する省エネ改修工事を計画しており、そのため6月28日から7月21日までの24日間を臨時休館とさせていただきますと思っておりますのでご理解のほどよろしくお願いいたします。

井原運動公園について ◆陸上競技場をはじめ野球場や庭球場の整理を行っていましたが、本年3月に完了したところです。この工事の完成を記念し、野球場において来月（7月）4日日曜日に高校野球招待試合を計画している。第1試合には、全国大会常連校であります愛媛県松山市の新田高校と井原高校との軟式野球の試合を、また、第2試合には、今年春の県大会で優勝された岡山東商業高校と興譲館高校との硬式野球の試合を予定しています。

この「きすな」は森本ふみお議員のブログ (<http://jcp-seibu.sakura.ne.jp/morimoto/>) でも見れます

生活に役立ち勇気と確信のわくしんぶん[赤旗]をお読みください(月額日刊紙2,900円日曜版800円)